

くも膜下出血後の脳血管攣縮管理における脳血流検査の臨床応用に 関する研究

1. 研究の対象

2014 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日までに、当院でくも膜下出血の治療を受けられた患者さん。

2. 研究目的・方法

研究の目的：くも膜下出血後に脳の血管が縮こまり（脳血管攣縮）、脳梗塞をきたす可能性があります。くも膜下出血後の脳血管攣縮期に脳血流評価を行うことで、予後改善を図ります。

方法：この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはいりません。

研究実施期間：研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日。

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2024 年 10 月 2 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、脳血流シンチグラフィーや MRI、退院時の状態 等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局：

〒010-8543 秋田市本道 1-1-1

秋田大学大学院医学系研究科 脳神経外科講座

担当者：青野 弘明 （研究責任者）

TEL：018-884-6140 FAX：018-836-2616

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽渕 友則